

名前：川上勝弥

学位：学士

研究業績：溶融スラグ骨材の有効利用に関する実験的研究  
産業廃棄物の建築材料への利用研究  
建築用コンクリートブロックの規格とその変遷

専門分野：建築材料・施工

成果物：

【著書】

- ・2011 東北地方太平洋沖地震災害調査速報（日本建築学会）
- ・建築工事標準仕様書・メーソロジー工事（JASS 7）（日本建築学会）
- ・壁式構造関係設計規準集・メーソロジー編（日本建築学会）
- ・ブロック塀施工マニュアル（日本建築学会）
- ・鉄筋コンクリート組積造とその可能性（日本建築学会）
- ・溶融スラグ骨材コンクリート利用マニュアル（建材試験センター）
- ・よくわかる ブロック建築工事（全国建築コンクリートブロック工業会）
- ・コンクリート用高炉スラグ活用ハンドブック（セメントジャーナル社）
- ・エクステリアプランナー・ハンドブック（建築資料研究社）
- ・最高に心地よいガーデン&エクステリア（主婦と生活社）
- ・家屋評価用語集（家屋評価システム研究センター）
- ・木造建築物の耐久性向上技術（技法堂出版）

【論文等】

- ・補強コンクリートブロック造の実態に関する考察；日本建築学会大会・学術講演梗概集、2011.8
- ・平成 23 年東北地方太平洋沖地震におけるブロック塀の被害調査；日本建築学会大会・学術講演梗概集、2011.8
- ・溶融スラグ骨材；コンクリート工学、Vol.46、No.5、pp.105～108、2008.5
- ・溶融スラグ骨材コンクリートの普及に向けて～諸性状と性能の長期試験結果より～；セメント・コンクリート、No.730、2007.12
- ・溶融スラグ骨材コンクリートの長期性状；日本建築学会大会学術講演梗概集、A-1、日本建築学会大会学術講演梗概集、A、207.8

- ・コンクリート溶融スラグ骨材のJIS化について；コンクリートテクノ、Vol.25、No.10、2006.10
- ・溶融スラグのコンクリートへの利用研究（その2 材齢1年までのコンクリートの性状）；日本建築学会大会学術講演梗概集、A-1、2002.8
- ・溶融スラグのコンクリートへの利用研究（その1 硬化したコンクリートの性質）；日本建築学会大会学術講演梗概集、A-1、2002.8
- ・JASS改正にみる組積造；建材フォーラム、1999.12、No280、pp.12～16、1999.12
- ・補強コンクリートブロック塀に関する行政アンケート（その3 行政担当者の見解）；日本建築学会大会学術講演梗概集、A-1、1998.9
- ・補強コンクリートブロック塀に関する行政アンケート（その2 地方自治体の取り組み状況）；日本建築学会大会学術講演梗概集、A-1、1998.9
- ・補強コンクリートブロック塀に関する行政アンケート（その1 目的及び調査概要）；日本建築学会大会学術講演梗概集、A-1、1998.9
- ・木造住宅のストックと滅失の実態（木造共同住宅、木造併用住宅、木造農家住宅）；日本建築学会大会学術講演梗概集、F-1、1997.9
- ・木造専用住宅のストックと滅失の実態；日本建築学会大会学術講演梗概集、F-1、1995.8